

南アルプス市で 死亡野生イノシシCSF(豚熱)陽性!

【概要】

- ・2月5日(火)に南アルプス市平岡で回収された野生イノシシ1頭(成獣、雌)について、県がCSF検査を実施したところ、2月12日(金)に陽性が確認されました。
- ・南アルプス市では今回が初の陽性事例となります。
- ・西部家保管内では、これまでに北杜市、韮崎市、甲府市、中央市、富士川町、身延町で野生イノシシのCSF陽性が確認されています。
(直近では2月3日に中央市大鳥居でCSF陽性が確認されています。)

※他県では、
ワクチンの接種推奨地域の養豚農場において
CSFの患畜が確認されています。

生産者の皆様へ、

※ワクチン接種で安心することなく、引き続き飼養衛生管理基準の遵守と不備がある場合には早急な改善をお願いします。

- 車両・物や畜舎周囲の消毒、○長靴や衣服の交換・消毒
- 毎日の健康観察、○野生動物の侵入防止 等

※慢性型のCSFは、特徴的な症状がなく気がつきにくい疾病です。
発熱、食欲不振、元気消失、うずくまり、便秘に繰り下痢、
呼吸障害、死亡頭数の増加等の異状を発見したら、
すぐに家畜保健衛生所まで連絡ください。

異常を見つけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話…0551-22-0771 FAX…0551-22-6728
夜間、土日・休日の連絡は…090-5564-1018

飼養衛生管理基準 (日々の作業における注意事項)

※野生動物の侵入防止対策

- ・飼養衛生管理区域への野生動物侵入防止（外周柵の設置）
- ・豚舎周辺の除草、木の伐採
- ・豚舎内外の整理、整頓、清掃
- ・飼料タンク下等工サコボレ防止
- ・堆肥舎、資材庫への野生動物侵入防止
- ・豚舎内のネズミの駆除
- ・豚舎開口部への防鳥ネットの設置

※消毒の徹底

- ・農場や豚舎の出入口、周辺の消毒
- ・農場に出入りする工事車両や農場の従業員の車両を含めた全ての車両の洗浄、消毒の徹底

※出荷の際の消毒に注意

- ・出荷車両内外（特に運転席）の消毒
- ・運転手の更衣や長靴の履き替えを徹底

全農ホームページにて消毒の方法についての動画も公開中です。

<http://jaccnet.zennoh.or.jp/boueki/index.html>